

おとなの学校新聞

Vol.36

介護老人保健施設
おとなの学校
岡山校 発行

津山市日本原 352
0868-36-3390

編集担当: 入所ケア
発行責任者
森 崇文

クラブ活動が
増えました！

音楽療法でリフレッシュ！



当施設では、授業のなかで、音楽療法を取り入れて実践しています。音楽を聞いたり、演奏することは、人を活性化し、「今、ここにある状況」の中でその人が持つ能力を様々な場面で引き出して、その人らしい人生に引き戻すことが出来ると考えています。

授業では利用者様みんなで、リズムに合わせて指を動かす指体操をしたり、鳴子を手にとって馴染みのある歌を歌いながら、音を出して演奏します。最初は小さかった歌声がだんだんと大きくなり、みなさんが笑顔で、気持ちも明るくなっているように感じます。これからも「音楽はすべての人を前向きにしてくれる」をモットーに利用者様の QOL（生活の質）の向上と、より多くの笑顔が見られるようにスタッフ一同がんばって行きます。



9 月よりクラブ活動の内容が変わり、数も増えました。利用者様がやりたいと思うクラブ活動を選んで、ご自身の意思で取り組んで頂く形式です。「やりたい」ということで、前向きな気持ちが生まれ、明るく生き生きとした暮らしを送るための第一歩として、これからもクラブ活動を充実させていきます！



夏の作品

……利用者様が作られました……

折り紙の朝顔、色とりどりで、葉っぱの形に工夫をこらしました。すだれの上で輝いていますね。

おはな紙を使い、ふんわりと仕上げたやさしい「向日葵」。このふんわり感を出すのに工夫されていました。とてもなごやかな気持ちになる作品です。



ジェンガ（写真右）はスワヒリ語で「積み上げる」という意味からきています。積み上げたタワーから崩さないように一片を抜き取るゲームで、みなさん盛り上がり楽しまれています。



ジェンガ

今年の『中秋の名月』は38年ぶりの早さでした。



利用者様がお花紙を使って、お月見の月とウサギをイメージして作られたお飾りです。だんごやすきなど細部にも凝っていて色合いも素敵です。

中秋の名月は、旧暦の8月15日に見える月のことをいいますが、旧暦と現在の暦の数え方の違いのため、毎年同じ日にはなりません。昨年は9月19日、一昨年は9月30日と、例年は9月中旬～10月初旬頃でしたが、今年はなんと9月8日。1976年以来、38年ぶりの早い時期での観月となりました。次に今年より早くお月見が楽しめるのは2052年9月7日になるらしいです。まだ残暑が残る時期ですが、体調など崩さないようにして秋の風情を味わいたいですね。



9月の行事予定

学校行事

19 日(金) 成果発表会

4 日(木) ボランティア 昔かたりべ

5 日(金) 紙芝居

12 日(金) 太極拳

18 日(木) 美容講習会

22 日(月) 紙芝居

25 日(木) 大正琴

27 日(土) アロマ